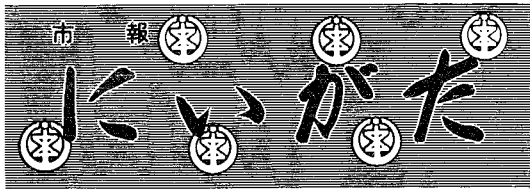


昭和57年 3月31日

特 集 号 56年度市政を ふりかえって



市の人口

人口	455,874	前月比	(+189)
男	223,568	(+63)	
女	232,306	(+126)	
世帯数	145,162	(+62)	

57年2月末日現在

発行日 毎週日曜日
発行所 新潟市役所
新潟市西區通6番町
電話代番(28)1000
編集人 高橋 敏子
(旧当金部広報課長)
印刷所 第一印刷所

都市基盤整備に全力を投入

～市民生活優先のこの1年(56年度)～



昨年6月完成した山の下・東港線立体交差

南 交 開 通

**第一地区の除却・整地に着手
南口広場は5月供用開始**

都 市 基 盤

海沿岸の拠点都市としてたくましく発展するために必要都市基盤の整備に全力を必要と取り組みました。新幹線開通を十一月に控え、第一地区の橋脚交換計画が決定し、この地区の除却・整地工事に着手しました。

新幹線の十一月開通を、新潟市は高速交通時代を迎え、都市機能の発揮を著しく、増々発展を続けています。新潟市は五十六年度も、市民生活優先を、どう反映させるかを特筆で紹介しました。

基本的に発展する新潟の都市基盤づくりに全力をあげて取り組みました。今年度は、五十六年度重点事業の実績、さらには今年度は、六十日修築道路の地下には、交通安全上や再開発の利便性を高めるための地下横断歩道(幅員十メートル)の供用開始が完了しました。内装は再開発ビル工事に合わせて整備されました。また、三十日修築道路の事業に着手しました。

南口広場は、交通関係施設(車道、歩道、バススペース、タクシービル)が植栽等を除いては完成し、五月十日には供用開始の予定です。

南口の南北を結ぶ二本目の架け橋となる西側連絡道路が都市計画決定され、五十六年度から事業に着手しました。完成は六十一年度の予定です。

共 道 公 下

処理区の面的整備を図る
普及率 22% に

生 活 環 境

公共下水道には約七十四億円を投入。中部処理区、東部処理区の面的整備を図り、普及率が二割に達しました。中部処理場の整備では、引き続き水処理施設の築造を行いました。中部処理区関連では、細川原一号幹線の第二区を継続して行ったほか、近江一号幹線が信濃川右岸まで伸び、それが関連する信濃川下水道橋の下部工事が完了しました。白山排水区では、白山汚水ポンプ場の土木と建築工事が完了、五十九年度処理開始に向かっています。下所排水区は、五十九年度に処理工事を着手しました。石山、山方、子供遊び場(借地公園)は高山福祉公園一カ所で、五百七十平方メートル。既存公園の拡張は、河川公園、西海岸公園で延べ

**面積9万6千㎡ 増加
新設は25カ所
～公園～**

公園の整備には約十億円を投入しました。公園の新設は二十五カ所、千平方メートル未満の幼児公園が七カ所、延べ三千三百四十四平方メートル。千平方メートル以上の児童公園は、北部公園、新潟第二公園、第四公園、大浜公園、寺尾第四公園の五カ所で延べ九千五百八十一平方メートル。緑地が未だ緑地、広葉樹緑地の二カ所で延べ九千七百七十六平方メートル。子供遊び場(借地公園)は高山福祉公園一カ所で五百七十平方メートル。既存公園の拡張は、河川公園、西海岸公園で延べ

千歳大橋の建設 に着手

山の下・東港線立体交差は完成

昭和六十年度第二車線開通を目指す千歳大橋は実施設計した。小針橋、出来島・上土を終え、東新橋側の基礎工事を一部着手した。五十七年度は橋の橋脚部分の建設に取りかかります。調査事業では、「新潟都市圏パースペクティブ調査」「中央路線橋の基本調査」が完了し、昨年六月に供用を開始しました。「歩行者専用道路計画(モジュール計画)」そのほかの都市計画街路事業は、延谷小路、青山線が青山山内七百三十号の整備が完了しました。また、五十六年度事業着手した大畑幹線、小針道から県新道・黒崎線、を整備しました。

昭和六十年度第二車線開通までの六百五十日が完了し、自指す千歳大橋は実施設計した。小針橋、出来島・上土を終え、東新橋側の基礎工事を一部着手した。五十七年度は橋の橋脚部分の建設に取りかかります。調査事業では、「新潟都市圏パースペクティブ調査」「中央路線橋の基本調査」が完了し、昨年六月に供用を開始しました。「歩行者専用道路計画(モジュール計画)」そのほかの都市計画街路事業は、延谷小路、青山線が青山山内七百三十号の整備が完了しました。また、五十六年度事業着手した大畑幹線、小針道から県新道・黒崎線、を整備しました。

七万三千二百平方メートル。公園面積は約九万九千平方メートルに増加した。この結果、市民一人当たりは約九万九千平方メートルに増加した。この結果、市民一人当たりは約九万九千平方メートルに増加した。

市 営 住 宅 185 戸 完 成

完成の内訳は、新石山団地九階建て二棟八十一戸、川原町団地四階建て二棟二十四戸、町田四階建て二棟二十四戸、身障者向け住宅四戸、平野町・松崎線の土地買収と松浜町団地五階建て二棟八十二戸を完成した。

市営住宅は、十九億七千万円を投じて建設を行いました。今年度完成は百八十五戸。町田四階建て二棟二十四戸、身障者向け住宅四戸、平野町・松崎線の土地買収と松浜町団地五階建て二棟八十二戸を完成した。

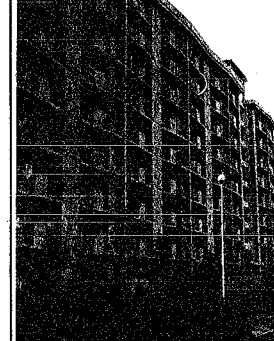
道路舗装率は八億七千万円で、五十万平方メートルを百五十二万平方メートルに延べ三三、二〇％を達成した。舗装率は五十六年度で六二・二％(市道延べ)となり、道路改良事業は、十一億二千万円で、平島・出来島線、山山、間山線、五十嵐幹線、道路新設、神道寺四号線、太町、松崎線の土地買収と松浜町団地五階建て二棟八十二戸を完成した。

清 掃 濁川埋立地を整備

清掃施設の改良整備では、東清掃工場の屎尿処理施設について、老朽化した施設の能力回復を図りました。埋立処分場関係では、濁川埋立地の整備を二カ年継続して開始しました。茗荷谷は埋立完了しました。

水 道 南浜地区へ 給水開始

南浜地区の未給水区域(約七百戸)への給水を開始しました。これにより市内の給水率は一〇〇％になりました。



整備の進む新石山団地

整備の進む新石山団地。完成の内訳は、新石山団地九階建て二棟八十一戸、川原町団地四階建て二棟二十四戸、町田四階建て二棟二十四戸、身障者向け住宅四戸、平野町・松崎線の土地買収と松浜町団地五階建て二棟八十二戸を完成した。